

一般廃棄物処理基本計画 新旧対照表

(傍線部分が変更箇所)

変更後

【計画冊子 22～23 ページ】

第6章 施設整備計画

1 (略)

2 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設の施設整備計画

(1) (略)

(2) 中防不燃・粗大ごみ処理施設

ア、イ (略)

ウ 処理能力

前計画での処理能力は90 トン／時としていましたが、平成 30 年度末の北区堀船船舶中継所の休止に伴い、利用 5 区の不燃ごみの 9 割以上が資源化されることから、70 トン／時に見直しを行いました。

なお、整備時期は令和 5 年度からとします。

(3) (略)

施設名	規模	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	R12 年度	R13 年度	R14 年度	R15 年度	R16 年度
中防不燃・粗大ごみ処理施設	-	←	→	70トン/時					注1	2	3	4	5	6	7
中防不燃ごみ処理センター第二プラント	48トン/時×2系列	25	26	27	28	29	30	31	休止						
京浜島不燃ごみ処理センター	8トン/時×4系列	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
粗大ごみ破砕処理施設	32.1トン/時×2系列	42	43	44	45	46	47	48	休止						
破砕ごみ処理施設	180トン/日	休止中													

※上記の枠内の数字は稼働年数を示す。

← 工事期間 注 令和10年度は第二期工事として建屋の工事を実施する。

←→ 環境影響評価手続

図6－2 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設の整備スケジュール

変更前

【計画冊子 22～23 ページ】

第6章 施設整備計画

1 (略)

2 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設の施設整備計画

(1) (略)

(2) 中防不燃・粗大ごみ処理施設

ア、イ (略)

ウ 処理能力

前計画での処理能力は90 トン／時としていましたが、平成 30 年度末の北区堀船船舶中継所の休止に伴い、利用 5 区の不燃ごみの 9 割以上が資源化されることから、70 トン／時に見直しを行いました。

なお、整備時期は令和 4 年度からとします。

(3) (略)

施設名	規模	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	R12 年度	R13 年度	R14 年度	R15 年度	R16 年度
中防不燃・粗大ごみ処理施設	-	←	→	70トン/時					注1	2	3	4	5	6	7
中防不燃ごみ処理センター第二プラント	48トン/時×2系列	25	26	27	28	29	30	休止							
京浜島不燃ごみ処理センター	8トン/時×4系列	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
粗大ごみ破砕処理施設	32.1トン/時×2系列	42	43	44	45	46	47	休止							
破砕ごみ処理施設	180トン/日	休止中													

※上記の枠内の数字は稼働年数を示す。

← 工事期間 注 令和9年度は第二期工事として建屋の工事を実施する。

←→ 環境影響評価手続

図6－2 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設の整備スケジュール

変更後	変更前
【計画冊子 25 ページ】 第7章 最終処分場の延命化 1 (略) 2 最終処分量削減に向けた取組 (1) (略) (2) 不燃ごみ・粗大ごみの処理 ア (略) イ 中防不燃・粗大ごみ処理施設における資源等の選別の徹底 令和9年度に稼働予定の中防不燃・粗大ごみ処理施設では、ごみ処理過程での選別精度を向上させ、資源の更なる回収を行うとともに、混入している可燃物を可能な限り選別し、清掃工場で焼却することで最終処分量の削減を行います。 【計画冊子 65 ページ】 VI 最終処分量削減の取組 1 (略) 2 不燃ごみ・粗大ごみの処理 (1) (略) (2) 中防不燃・粗大ごみ処理施設における資源等の選別の徹底 令和9年度に稼働予定の中防不燃・粗大ごみ処理施設は、不燃ごみ・粗大ごみの破碎選別処理を行う施設です。ごみ処理過程での選別精度を向上させて、資源の更なる回収を行うとともに、混入している可燃物を可能な限り回収し、清掃工場で焼却処理します。 【計画（概要版） 4 ページ】 4 施設整備計画 (1)、(2) (略) (3) 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設 令和5年度から中防不燃ごみ処理センター第一プラント跡地に中防不燃・粗大ごみ処理施設を整備します。 不燃ごみ・粗大ごみを効率的・安定的に共通処理を行います。	【計画冊子 25 ページ】 第7章 最終処分場の延命化 1 (略) 2 最終処分量削減に向けた取組 (1) (略) (2) 不燃ごみ・粗大ごみの処理 ア (略) イ 中防不燃・粗大ごみ処理施設における資源等の選別の徹底 令和8年度に稼働予定の中防不燃・粗大ごみ処理施設では、ごみ処理過程での選別精度を向上させ、資源の更なる回収を行うとともに、混入している可燃物を可能な限り選別し、清掃工場で焼却することで最終処分量の削減を行います。 【計画冊子 65 ページ】 VI 最終処分量削減の取組 1 (略) 2 不燃ごみ・粗大ごみの処理 (1) (略) (2) 中防不燃・粗大ごみ処理施設における資源等の選別の徹底 令和8年度に稼働予定の中防不燃・粗大ごみ処理施設は、不燃ごみ・粗大ごみの破碎選別処理を行う施設です。ごみ処理過程での選別精度を向上させて、資源の更なる回収を行うとともに、混入している可燃物を可能な限り回収し、清掃工場で焼却処理します。 【計画（概要版） 4 ページ】 4 施設整備計画 (1)、(2) (略) (3) 不燃ごみ・粗大ごみ処理施設 令和4年度から中防不燃ごみ処理センター第一プラント跡地に中防不燃・粗大ごみ処理施設を整備します。 不燃ごみ・粗大ごみを効率的・安定的に共通処理を行います。